

第18期 決算公告

平成25年6月3日

北海道札幌市中央区南九条西五丁目1-1
 北海道アンソロポロジー株式会社
 代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	384,497	流動負債	88,443
現金及び預金	27,737	買掛金	4,756
売掛金	42,711	未払金	35,058
商品	14,070	未払法人税	13,911
仕掛品	5,978	賞与引当金	8,750
関係会社短期貸付金	280,000	ポイント引当金	20,806
繰延税金資産	13,827	その他	5,161
その他	5,414	固定負債	6,405
貸倒引当金	△5,243	長期預り金	5,259
固定資産	112,352	退職給付引当金	449
有形固定資産	1,504	役員退職慰労引当金	695
建物	422	負債合計	94,849
工具器具備品	1,081	純資産の部	
無形固定資産	17,199	株主資本	402,000
ソフトウェア	17,199	資本金	10,000
投資その他の資産	93,648	利益剰余金	392,000
投資不動産	79,415	利益準備金	2,500
繰延税金資産	3,396	その他利益剰余金	389,500
その他	10,836	別途積立金	220,000
		繰越利益剰余金	169,500
		純資産合計	402,000
資産合計	496,849	負債純資産合計	496,849

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- (1) 商品及び仕掛品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産及び投資不動産 定率法
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法を採用しております。

- (2) 無形固定資産
自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 売掛債権等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

- (2) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。

- (3) ポイント引当金 販売促進を目的とするポイント制度により、発行したポイントの利用に備えるため、ポイントの利用実績率に基づき、将来利用されると見込まれる額を計上しております。

- (4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

- (5) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づく事業年度末所要額を計上しておりましたが、平成25年2月28日開催の臨時株主総会終結時をもって、役員退職慰労金制度を廃止いたしました。
事業年度末の役員退職慰労引当金残高は、役員退職慰労金制度適用期間中から在任している役員に対する支給見込額であります。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。

- (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。